

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	1 目	常 備 消 防 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		救急救助資機材更新整備事業費				単位：円	
事業内容	耐用年数を経過した救急救助資機材の更新整備を図る。救助事案の多様化により、より高度な機能性能が必要とされ、救助者の負担軽減、救命の迅速化を図るため救助資機材を更新する。	計画値	空気呼吸器	5 基	実績値	空気呼吸器	5 基
			空気ポンベ	10本		空気ポンベ	10本
成果	災害時の後方支援拠点施設としてあらゆる災害に対応可能な呼吸器、ポンペを更新した。使用時間は前機種と比較し、活動時間が倍になり（約24分⇒約45分）消防隊員の活動時間が長くなり、長時間にわたる活動時にはポンペの交換回数が減り、隊員の負担軽減となった。	実績値	空気呼吸器	5 基	実績値	空気呼吸器	5 基
			空気ポンベ	10本		空気ポンベ	10本
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
3,093,000	2,835,000			2,835,000			

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	2 目	非 常 備 消 防 費
-----	-------	-----	-------	-----	-------------

事業名		消防団出場管理費				単位：円	
事業内容	消防団員の報酬、費用弁償の諸手当並びに分団運営や福祉制度の負担金を確保し、消防団組織の運営及び組織力の向上を図る。 現場対応力の強化のため、消防団員の確保と教育・訓練の取り組みを実施する。	計画値	団員確保	980名	実績値	団員確保	980名
			消防団員教育	6 回		消防団員教育	6 回
			防災訓練(分団)	11回		防災訓練(分団)	11回
			住宅防火点検	2 回		住宅防火点検	2 回
成果	各分団の勧誘活動の促進や世帯数が多く管轄面積が広い新張地区に新設部の設置を計画したことにより新任団員63名が確保された。 住民避難や消火訓練など自主防災組織との防災訓練により地域防災力の向上が図れた。 消防団員の訓練指導員に消防操法指導教育を行なったところ、技術指導の強化につながり、遠野釜石地区の代表として岩手県競技会のポンプ車の部に出場した第9分団第2部が準優勝の成績を収めた。 春・秋季火災予防運動期間中に一般家庭防火点検を実施し火災予防に寄与した。	実績値	団員確保	921名	実績値	団員確保	921名
			消防団員教育	6 回		消防団員教育	6 回
			防災訓練(分団)	11回		防災訓練(分団)	11回
			住宅防火点検	2 回		住宅防火点検	2 回
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
65,716,000	63,308,802			87,596	63,221,206		

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	3 目	消 防 施 設 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		総合防災センター整備事業費（継続費）			単位：円
事業内容	<p>【現年分】</p> <p>1 総合防災センター落成式の確実な運営</p> <p>2 消防庁舎外構工事（防災広場、付替道路駐車場舗装工事）</p> <p>3 旧消防庁舎取壊し工事</p> <p>4 冬期間における出動体制及び駐車場確保に使用する除雪機整備</p> <p>【通次繰越分】</p> <p>1 総合防災センター消防展示工事</p> <p>2 光ネットワーク敷設工事及びIPサーバ移設工事</p> <p>3 備品整備（ヘリポート灯火セット整備、消防用ホース洗浄機、呼吸器用高圧エアコンプレッサー）</p>	計画値	消防庁舎外構工事 （防災センター区域内は落成式までに完了）	旧消防庁舎取り壊し工事 （12月完了）	消防展示コーナー完成 （6月予定）
	光ネットワーク敷設工事 （6月工期終了）		IPサーバ移設 （H25.3月予定）	ヘリポート灯火セット一式	洗浄機 1台
成果	<p>【現年分】 41,875,590円</p> <p>1 7月8日、総合防災センター落成式を実施し、市民の安心安全な防災拠点として開庁できた。</p> <p>2 防災広場、付替道路駐車場舗装工事が工期内に完了した。</p> <p>3 旧消防庁舎取壊し工事が工期内に完了した。</p> <p>4 除雪用ホイールローダー1台を整備し、冬期間における出動体制及び駐車場を確保している。</p> <p>【通次繰越分】 167,945,761円</p> <p>1 落成式当日までに完成した。消防本部の歴史及び東日本大震災（後方支援活動）の記録を展示し、多くの庁舎見学者が訪れている。</p> <p>2 光ネットワーク敷設工事を6月に完了させ、遠野市のIPサーバを平成25年3月に移設した。これにより、東日本大震災クラスの災害が発生しても、安全で円滑な業務を可能とした。</p> <p>3 夜間のヘリコプター飛行・着陸を可能とした。また、ホース洗浄機により業務の円滑化を可能とした。そして、呼吸器の高圧エアコンプレッサーの使用環境が整い、訓練の質の向上が見られる。</p>	実績値	落成式参加者 219名	旧庁舎取壊し工事 2月28日完了	除雪用ホイールローダー整備 1台 （4,200,000円）
	平成24年度庁舎見学者数 7,617名		光ネットワーク敷設工事 6月完了	IPサーバ移設工事 （H25.3月完了）	灯火セット 一式
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
（現年分） 42,646,000	41,875,590		14,400,000		27,475,590
（通次繰越分） 313,787,000	167,945,761		113,400,000		54,545,761
（合計） 356,433,000	209,821,351		127,800,000		82,021,351

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	3 目	消 防 施 設 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		防災行政無線整備事業費			単位：円		
事業内容	防災行政無線の操作卓、屋外放送塔、中継局の保守点検業務及び蓄電池交換修理。 屋外放送塔の電気使用料。	計画値	操作卓	4 台	実績値	操作卓	4 台
			固定局	4 局		固定局	4 局
			放送塔	104局		放送塔	104局
			蓄電池交換	38局		蓄電池交換	38局
成果	保守点検は市内放送塔191局のうち計画値の104局を100%実施した。さらに、屋外放送塔の蓄電池を交換し停電時の対応を強化、災害時及び行政事務情報の一斉伝達に活用した。 ・電気使用料 1,299,848円 ・蓄電池交換料 1,573,950円 ・保守点検料 2,747,450円 ・電波利用負担金 381,600円	実績値	操作卓	4 台	実績値	操作卓	4 台
			固定局	4 局		固定局	4 局
			放送塔	104局		放送塔	104局
			蓄電池交換	38局		蓄電池交換	38局
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
6,399,000	6,002,848				6,002,848		

事業名		防災基盤整備事業費			単位：円		
事業内容	複雑多様化する消防業務を迅速、的確に対応するため消防活動の指揮隊となる指揮車(1台)の更新整備をする。 また、消防力を強化するため、消防団に配置している小型動力ポンプ(2台)、小型動力ポンプ積載車(2台)を更新整備し、市民生活の安全確保を図る。	計画値	指揮車	1 台	実績値	指揮車	1 台
			小型動力ポンプ	2 台		小型動力ポンプ	2 台
			小型動力ポンプ積載車	2 台		小型動力ポンプ積載車	2 台
成果	消防本部に指揮車を更新配備し、迅速な消防業務を遂行している。 ・指揮車(1台)6,279,000円、車載資機材7,015,050円 消防団に配置する消防車両及び機械器具等を更新整備し、消防力の充実強化を図った。 ・小型動力ポンプ積載車(2台) 第1分団第1部(上組町)、第9分団第3部(宮守町) 3,276,000円 ・小型動力ポンプ(2台) 第7分団第5部(青笹町)、第8分団第5部(上郷町)11,550,000円	実績値	指揮車	1 台	実績値	指揮車	1 台
			小型動力ポンプ	2 台		小型動力ポンプ	2 台
			小型動力ポンプ積載車	2 台		小型動力ポンプ積載車	2 台
予算額	決算額	財 源 内 訳					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
30,935,000	28,120,050	6,000,000	15,100,000		7,020,050		

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	3 目	消 防 施 設 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		消防防災施設等整備事業費				単位：円
事業内容	<p>消防水利が不足している地域に防火水槽及び消火栓を設置し、消防水利の充実強化を図る。 旧消防庁舎跡地周辺に災害に強い地域を構築するため、一時避難場所や地域の憩いやコミュニケーションの場として地域に親しまれる公園の整備を進める。 (地域住民の意向を踏まえながら、平成27年度を目標に段階的に整備)</p>	計画値	防火水槽	1 基		
	消火栓		2 基			
成果	<p>消防施設の整備をしたことにより、消防水利の不便地域が解消され消防水利の充足率が向上した。 防火水槽設置 1 基 6,203,400円 ・土淵町栃内地区 消火栓設置 3 基 2,586,150円 新設 … 遠野町九重沢地区、青笹町糠前 移設 … 青笹町糠前</p> <p>「新張地区防災公園（仮称）」を整備するために土地の整形に留意し、効果的な土地利用に努めるため、周辺用地を取得交渉を行っている。 用地取得を慎重にするべく、32,000千円を25年度に繰越明許とした。</p>	実績値	防火水槽	1 基		
	消火栓		3 基 (うち1基移設)			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
40,791,000	8,789,550		5,900,000		2,889,550	

事業名		通信指令装置等管理費				単位：円
事業内容	<p>1 通信指令システムに係る位置情報及び遠野テレビ、事務用電話等に関する維持管理、通信料。 2 消防救急無線広域化共同化整備事業負担金 ※岩手県と内陸7消防本部合同により、消防救急無線整備実施設計の契約を締結した。(期間：平成24年10月9日から平成25年10月31日まで)</p>	計画値	119番通報位置情報			
	NTT使用料					
成果	<p>1 防災センター整備に伴う通信指令システムの更新により、119番通報の位置情報を素早く特定し、迅速な災害対応が可能となった。 また、電話回線等の適正な維持管理により、個々に支援情報の提供及び関係機関との連携調整を行った。 2 消防救急無線広域化共同化整備事業は、契約変更により平成25年度へ8,927千円を繰り越した。</p>	実績値	119番通報位置情報			
	NTT使用料					
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
16,821,000	6,644,972				6,644,972	

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	3 目	消 防 施 設 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		消防救急無線デジタル化整備事業費（継続費）				単位：円
事業内容	平成23年度からの継続事業となる、通信指令システム工事及び施工監理。	計画値	通信指令システム工事及び施工監理			
成果	<p>新庁舎建設に伴う、通信指令システム工事及び施工監理である。 位置情報通知システムや緊急車両動態管理システムとの連携により、災害指令及び支援情報の迅速な提供が可能となったほか、遠野テレビ等による市民への防災広報が可能となった。また、119番受信の集約化により、情報管理の一元化が可能となった。</p> <p>①119番発信地照会 ②自動隊編成及び出動指令 ③防災行政無線及びIP告知との連携 ④出動車両の動態管理 ⑤遠野テレビへのテロップ表示 ⑥メール及び携帯電話への自動送信 ⑦電話、無線の集中管理</p>	実績値	平成23年度からの継続事業			
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
(現年分) 110,272,000	110,272,000		104,600,000		5,672,000	
(通次繰越分) 53,702,000	53,675,000		44,900,000		8,775,000	
(合計) 163,974,000	163,947,000		149,500,000		14,447,000	

事業名		防災広場整備事業費				単位：円
事業内容	<p>今後予想される各種の災害に対応し、市民生活の安全安心の確保を図り、災害に強いまちづくりを構築するため、新消防庁舎に隣接して防災広場を整備する。 防災広場は、防災ヘリコプター用のヘリポート機能を備えるとともに消防団の各種訓練等、市民による各種防災訓練を行う地域防災拠点と位置付ける。</p>	計画値	路盤舗装工事 一式			
成果	<p>新消防庁舎の整備に併せて整備したことにより、災害に強い安全安心な環境の整備が図られた。 ドクターヘリ及び防災ヘリコプターのヘリポートとして機能し、ドクターヘリによる市、消防及び医療機関との連携訓練や消防団のポンプ操法訓練等の各種訓練が実施された。</p>	実績値	路盤舗装工事 一式			
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
23,675,000	23,674,350	7,740,000	15,000,000		934,350	

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	3 目	消 防 施 設 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		消防団安全設備整備事業費（繰越明許費）			単位：円
事業内容	平成23年3月11日に発生した東日本大震災を踏まえ、国の補助金を有効に活用し、消防団活動における水災用資機材及び夜間活動用資機材を整備し、消防団活動の安全対策を図る。震災の影響により、平成23年度内の納品が困難のため、繰越明許となった。	計画値	機材及び取扱説明会 1回 消防団員参加者 134名		
	安全対策活動用資機材を購入し、8月6、9、11日と3回に分けて消防団員に機材説明及び取扱訓練を行い、各分団（11カ所）に配備したことにより、出動体制の充実強化と消防団員の安全確保が図られた。 ・水防、水難救助資機材：救命胴衣760着、ボート2台 3,712,170円 ・照明、発電機資機材：投光器13台、発電機13台 4,369,197円 ・通信、危機管理資機材：トランシーバー225基、ヘッドライト920個 合図灯67個 4,303,477円		実績値	機材及び取扱説明会 3回 消防団員参加者 134名	
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
21,874,000	12,384,844	4,120,000			8,264,844

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	4 目	防 災 諸 費
-----	-------	-----	-------	-----	---------

事業名		まちまると防災事業費			単位：円
事業内容	1 自主防災組織未結成地区への結成促進 2 防火防災講習会、消防フェアを開催し防災意識の高揚を図る。 3 チャレンジ防災スクールを開催し、将来の防災リーダーを育成する。 4 自主防災組織に補助金活用の促進及び防災物品を交付し、地域の防災力強化を図る。 5 応急手当普及員を養成し、救命講習を通じて救命率の向上を図る。	計画値	結成率 100% 防火防災講習会参加者 年間30回 350名 消防フェア参加 200名 チャレンジ防災スクール 参加 33名 補助金活用組織 90組織 応急手当普及員養成 10名		
	1 遠野町第1区、鹿込地区防災会、新町自治会、上鱒沢地区自治会の4行政区で自主防災組織を結成し、90行政区中結成した組織は86行政区となった。（結成率95.6%） 2 市内の自主防災組織24組織で防火防災講習会を開催、また、消防フェアを11月に開催し、救助展示、煙体験、初期消火、放水・消防車両乗車、防火綱引き等により市民の防災意識向上を図れた。 3 チャレンジ防災スクールに市内11校の小学校から44名が参加し、「災害から身を守る」、消防体験、非常食体験を通して将来の防災リーダーとしての意識付けができた。 4 自主防災組織防災資機材整備事業補助金は71組織が活用し、さらに防災物品を交付し、地域の防災力強化を図った。 5 応急手当普及員を9名養成し、救命講習を通じて救命率の向上を図った。 6 綾織町3区自治会が消防コミュニティ補助金で防災資機材（発電機、投光機、トランシーバ、AED、担架）等を整備し、災害時に備えた。		実績値	結成率 95.6% 防火防災講習会参加者 年間24回 952名 消防フェア参加 500名 チャレンジ防災スクール 参加 44名 補助金活用組織 71組織 応急手当普及員養成 9名	
予算額	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
6,582,000	5,793,410			3,020,230	2,773,180

9 款	消 防 費	1 項	消 防 費	4 目	防 災 諸 費
-----	-------	-----	-------	-----	---------

事 業 名		防災対策事業費（繰越明許費）			単 位：円
事業内容	災害時における各地域の避難者の安心安全な生活を守るため及び災害対策本部との調整機関として地域情報収集の拠点となる9箇所の地区センターに、必要発電機設備を整備し、ライフラインが途絶えたときに最小限の照明、通信、情報用電化製品の電気を確保を図る。	計 画 値	各地区センター(9地区)事務所非常用発電機設備一式 非常用発電機 9機 フローレンライト 33個 ドラムコード 18個 バルーン投光機 2機 燃料用携行缶 9個		
	地域の防災拠点における安全と非常時情報ネットワークを確立するための発電機等非常用設備整備をするため、9地区センターに事務所非常用発電機設備一式を配備し、訓練を実施して災害対応に万全を期した。 地区センター配備は、非常用発電機1機、フローレンライト5~6個、ドラムコード2個、バルーン投光機1機、燃料用携行缶1個を配備した。		実 績 値	各地区センター(9地区)事務所非常用発電機設備一式 非常用発電機 9機 フローレンライト 48個 ドラムコード 18個 バルーン投光機 11機 燃料用携行缶 9個	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
7,602,000	7,299,464			7,288,000	11,464

